

## テーマ 生活設計とリスク管理(生命保険実学講座)

対象	大学・短期大学・専門学校生
講義時間	90分程度
講師	生命保険文化センター職員
概要	「自己責任」が問われる現代社会において、消費者教育、金融経済教育、生活設計教育(キャリア教育)など、社会で生きていくうえで知っておくべきことを「実学」といいます。この講座では、生命保険の基礎的な知識と生活設計における役割について学生が学ぶ機会を提供します。
使用教材	<p><b>「生活設計とリスク管理」</b></p> <p>死亡・医療・老後・介護など、誰にでも起こりうる経済的なリスクへの対応について学習し、生活保障手段としての公的保障、企業保障、私的保障(自助努力)などの概要について解説したうえで、私的保障手段としての生命保険を学びます。</p> <p><b>CHAPTER1. 生活設計の重要性</b> 生活設計やリスク管理の考え方を理解します。また、ライフイベントにかかる費用をクイズ形式で学びます。</p> <p><b>CHAPTER2. リスクと生活保障手段</b> さまざまなリスクやリスクが発生した際の経済的損失を具体例やデータを交え学習します。また、リスクに対する保障手段について学びます。</p> <p><b>CHAPTER3. 公的保障としての社会保障制度</b> 社会保険制度のあらし、公的医療保険制度の仕組み、公的年金制度の仕組み等を学習します。</p> <p><b>CHAPTER4. 私的保障としての生命保険</b> 預貯金と保険の違い、保険の仕組み、告知や契約の流れについて学習するとともに、基本的な生命保険の種類について解説します。</p> <p><b>CHAPTER5. 生活設計と生命保険</b> 保障ニーズに適した生命保険や生命保険の見直しについて学習します。</p>  <p><a href="#">「生活設計とリスク管理」のページへ</a></p> <p><b>●講義の目的</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>①生活設計とリスク管理の考え方を理解する</li><li>②リスクへの対処手段である3つの保障手段の特徴を理解する</li><li>③生活設計における生命保険の役割を理解する</li></ol>

### 【お問い合わせ先】

公益財団法人 生命保険文化センター 講師派遣担当

TEL: 03-5220-8517

FAX: 03-5220-9090

e-mail: 行政機関・企業等 [benkyo@jili.or.jp](mailto:benkyo@jili.or.jp) / 学校関係者 [jitsugaku@jili.or.jp](mailto:jitsugaku@jili.or.jp)